

第 40 回宮城県臨床細胞学会 学 術 集 会

学会案内・プログラム・抄録

会 長	渡 辺 み か
-----	---------

学術担当	石 橋 ま す み
	高 野 忠 夫
	遠 藤 希 之
	戸 村 弘 樹
	安 達 友 津
	三 浦 弘 守
	岡 本 聡
	石 川 恵

会 期	令和 8 年 2 月 1 日（日） 9:50～16:35
	現地と Live 配信のハイブリッド開催
会 場	宮城県医師会館 大手町ホール・会議室 1「北上」
	仙台市青葉区大手町 1-5 TEL022-221-8720
Live 配信	Zoom ウェビナー使用
後 援	宮城県細胞検査士会
協 賛	武田薬品工業株式会社

第 40 回宮城県臨床細胞学会学術集会

会長挨拶

宮城県臨床細胞学会長の渡辺みかです。会員の皆様にはいつも学会活動にご協力いただき本当にありがとうございます。

第 40 回宮城県臨床細胞学会学術集会を宮城県医師会館にて開催致します。昨年同様、現地開催と Live 配信のハイブリッドで行います。

今回のプログラムは特別講演、教育講演、ランチョンセミナー（共催セミナー）、一般演題とスライドセミナーと非常に充実した内容になっています。特別講演としては医療法人優和会おひさまにこにこ歯科医院長で宮城県歯科医師会会長である佐々木優先生より「宮城県歯科医師会が考える『口腔がん早期発見：宮城方式』について—これまでとこれから—」についてご講演いただきます。口腔細胞診は今後さらに重要性が増していく領域であり、大変有意義な内容をお話いただけることと期待しています。教育講演としては仙台オープン病院病理診断科の三浦弘守先生より「上部尿路上皮癌の細胞診断—分腎尿における細胞所見の見かた」をお話いただきます。診断の難しい上部尿路細胞診について、実用的なお話が聴けることと思います。ランチョンセミナーは岩手医科大学医学部産婦人科学講座の庄子忠宏先生より「卵巢癌維持療法におけるニラパリブの最新エビデンス」についてご講演いただきます。卵巢癌治療における新たな知見をお話いただけることと思います。一般演題 4 題、スライドセミナー 4 題については、様々な分野における演題が揃っており、大変に興味深い内容であるとともに、細胞診断に関わっている方達やこれから細胞検査士、細胞診指導医を目指して勉強している若手の人たちにとっても大変勉強になる内容になっております。活発な discussion になりますことを期待しています。

ホームページに関しては、長年尽力してくれた高橋幸夫先生より引き継ぎ、野村亘先生を中心として今後も充実できる環境作りを目指していきたいと思います。学術集会の内容はホームページを介して会員の皆様に共有できるようにしていきますので、是非ご活用下さい。

ベテランも若手も皆が忌憚ない意見交換ができ、活発な討議が交わされることを心より期待しています。学術集会を介して会員の皆様方の細胞診能力の向上と底上げ、親睦を目指していきたいと思っています。今後ともご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

令和 8 年 2 月 1 日

宮城県臨床細胞学会会長

渡辺 みか

会 員 な ら び に 演 者 の 方 へ お 願 い

1. 会員の皆様へ

- 参加費は無料です。

※非会員の方は参加費 2,000 円頂戴します。(ただし、学生および細胞診を勉強中の方は無料)

2. 現地参加される方へ

- 産科婦人科学会会員の皆様は、JSOG カードもしくは JSOG アプリで参加登録いたしますので、いずれかをご準備ください。(機構単位：2 単位、産婦人科領域講習 機構単位：1 単位)
- 細胞検査士の方はバーコードによる受付を行いますので、日本臨床細胞学会の会員カードをご持参ください。(JSC 10 単位、IAC 6 単位)

3. Live 配信を視聴される方へ

- 参加 URL

URL は会員メーリングリストにてお知らせします。

Zoom ウェビナーによる事前登録制（学術集会の終了までは登録可能）です。

- Zoom アプリまたはブラウザ（Chrome または Firefox 推奨）から視聴可能です。質問等のご発言はチャットに送信ください。
- 必ずアカウント名に所属、氏名（フルネーム）を入力いただくようお願いいたします。氏名の確認が出来なければ単位申請できません。
- 学術集会終了後に参加履歴の確認を行い、参加証または単位シールを送信いたします。

4. 演者の方へ

- 原則、現地会場にて発表をお願いいたします。
- 投影スクリーンは一面で、発表には Windows パソコンとプロジェクター1 台を使用します。
- 事務局で使用するパソコンは Windows11 になります。
- アプリケーションソフトは Microsoft power Point 2021 です。
 - * version 2013 以前には非対応ですのでご注意ください。
 - * 後日、宮城県臨床細胞学会会報に発表内容を掲載させていただきますので、個人情報の取り扱いには十分にご注意下さい。

5. スライドセミナーについて

- Web 投票を行います。

各自、投票サイト (http://plaza.umin.ac.jp/~miyagi-saibou/web_box/40th_surasemi/index.html)

もしくは宮城県臨床細胞学会ホームページ (<http://miyagi-saibou.umin.jp>) より

事前投票を行ってください。

- 解答は集計しますので、当日 13 時までに投票してください。奮ってのご参加よろしくお願いします。

6. 事務局からのお願い

勤務先・氏名・送付先の変更ならびに異動・退会等につきましては、資格更新時の確認作業軽減のため、お手数ですが事務局までご連絡下さい。各種研修会・事務連絡などはホームページとメール配信にて行なっております。メールアドレス未登録の方は登録をお願いいたします。

第 40 回宮城県臨床細胞学会学術集会プログラム

現地受付開始 9:30～

開会挨拶 (9:50～)

宮城県臨床細胞学会会長

渡辺 みか

教育講演 (10:00～10:50) 2階 大手町ホール

座長

国家公務員共済組合連合会東北公済病院 病理診断科

渡辺 みか

「上部尿路上皮癌の細胞診断 -分腎尿における細胞所見の見かた-」

仙台市医療センター仙台オープン病院 病理診断科

三浦 弘守

一般演題 (11:00～12:00) 2階 大手町ホール

座長

東北大学病院 病理部

佐藤 聡子

独立行政法人国立病院機構仙台医療センター

齋藤 邦倫

(1) 「肺がん検診喀痰細胞診にて発見された中咽頭癌の細胞像と HPV との関連」

(公財)宮城県対がん協会¹⁾ 東北大学加齢医学研究所呼吸器外科学分野²⁾

みやぎ県南中核病院呼吸器外科³⁾ 紫山公園ファミリークリニック⁴⁾

(公財)宮城県結核予防会⁵⁾

○ 河村 早貴¹⁾ 中川 朋美¹⁾ 田名部 朋子¹⁾ 大内 詩穂美¹⁾

高橋 美佑¹⁾ 野津田 泰嗣²⁾ 桜田 晃³⁾ 遠藤 千顕⁴⁾

齋藤 泰紀⁵⁾ 伊藤 潔¹⁾

(2) 「口腔擦過細胞診にて扁平上皮癌との鑑別に苦慮したエナメル上皮腫の一例」

東北医科薬科大学病院 病理部¹⁾ 東北医科薬科大学病院 病理診断科²⁾

東北医科薬科大学 医学部病理診断学教室³⁾

東北医科薬科大学 医学部病理学教室⁴⁾

○ 佐藤 睦¹⁾ 齋藤 悠²⁾ 門間 千晃¹⁾ 土田 吉朗¹⁾

佐藤 正樹¹⁾ 早坂 裕美¹⁾ 鈴木 ひろ子¹⁾ 加藤 雅士^{2),3)}

佐藤 直実^{2),3)} 中村 保宏^{2),4)} 藤島 史喜^{2),3)}

(3) 「画像診断にてくびれ所見を呈する早期肺癌の細胞診の検討」

東北大学病院 病理部¹⁾ 東北大学大学院医学系研究科 病態病理学分野²⁾

○ 百 足 ゆ い¹⁾ 安 達 友 津¹⁾ 村 上 圭 吾²⁾ 今 野 か お り¹⁾
小 泉 照 樹¹⁾ 菅 原 隆 譲¹⁾ 吉 田 詩 織¹⁾ 田 口 玲 奈¹⁾
山 崎 有 人¹⁾ 佐 藤 聡 子¹⁾ 鈴 木 貴¹⁾

(4) 「左顎下腺のリンパ上皮癌の1例」

東北大学病院 病理部¹⁾ 仙台徳洲会病院 病理診断科²⁾

磐井病院 臨床検査技術科³⁾

○ 宮 内 隼 弥¹⁾ 成 田 菊 夫²⁾ 村 山 晴 喜²⁾ 山 口 正 明³⁾

ランチオンセミナー (12:15~13:15) 5階 会議室1「北上」

座 長

東北医科薬科大学医学部産婦人科学

徳 永 英 樹

「卵巣癌維持療法におけるニラパリブの最新エビデンス」

岩手医科大学医学部 産婦人科学講座

庄 子 忠 宏

共催：武田薬品工業株式会社

宮城県臨床細胞学会総会 (13:15~13:25) 5階 会議室1「北上」

役員会 (13:25~13:35) 5階 会議室1「北上」

スライドセミナー出題症例投影 2階 大手町ホール

役員会報告 (13:40~13:45) 2階 大手町ホール

特別講演 (13 : 45～14 : 45) 2階 大手町ホール

座 長

東北大学大学院医学系研究科医科学専攻

笹 野 公 伸

**「宮城県歯科医師会が考える『口腔がん早期発見：宮城方式』について
—これまでとこれから—」**

医療法人優和会おひさまにこにこ歯科医院

佐 々 木 優

スライドセミナー (15 : 00～16 : 30) 2階 大手町ホール

座 長

独立行政法人国立病院機構仙台医療センター

岡 直 美

みやぎ県南中核病院

千 崎 久 美 子

(1) 婦人科

出題 : 宮城県立がんセンター

海 法 道 子 (MD)

回答 : 石巻赤十字病院

鈴 木 奈 緒 美 (CT)

(2) 婦人科

出題 : 東北大学病院 婦人科

石 橋 ま す み (MD)

回答 : 東北大学医学系研究科婦人科学分野

谷 口 智 紀 (MD)

(3) 呼吸器

出題 : 独立行政法人国立病院機構仙台医療センター

立 花 誠 康 (CT)

回答 : 東北大学病院 病理部

田 口 玲 奈 (CT)

(4) 泌尿器

出題 : 東北大学病院 病理部

宮 内 隼 弥 (MD)

回答 : 東北医科薬科大学病院

門 間 千 晃 (CT)

閉会 (16 : 35)

抄 録

特別講演

「宮城県歯科医師会が考える『口腔がん早期発見：宮城方式』について —これまでとこれから—」

医療法人優和会おひさまにここ歯科医院

佐々木 優

宮城県歯科医師会は第105回日本病理学会（2015年・仙台市）において一般歯科医師が視診・触診を通じて、口腔がんの可能性のある病変を早期に見つけ出し、液状化検体細胞診によるスクリーニングを行い、その結果により病院歯科や東北大学病院への紹介する方式を「口腔がん早期発見-宮城方式：宮城県歯科医師会の試み」として報告した。この「宮城方式」は、当時、歯科領域ではあまり行われていなかった液状化検体細胞診が宮城県医師会健康センター病理・細胞診部門の協力によって、一般歯科診療所でも可能になったことから構想された。この方法により近年では年間150例以上の口腔細胞診が行われており、宮城県内の多くの口腔がん症例を扱う東北大学病院口腔外科におけるStage1&2の症例割合は増加しており、細胞診の普及が一定の寄与をしていると推察される。また口腔がんは厚生労働省の検討会において10万人あたりの罹患率が6例未満の希少がんとして定義されていたが、2025年6月国立がん研究センターの検討会で示された希少がんの新分類（NCRC：New Classification of Rare Cancer）では口腔・口唇がんは希少がんをはずれ、逆に人口あたりの頻度の高いがん腫（19種）に分類されることになり、早期発見は歯科医師にとってより重要な課題となってきた。宮城県歯科医師会では毎年「口腔がん検診講習会」が開催されているが、受講者が固定されていて、日常臨床で細胞診を行う歯科医師も思うように広がっていない。少なくない歯科医師が口腔がんの診断に対していまだに忌避感を抱いており、診断検査の診療報酬が低いこともあり、口腔がんの早期発見に対するモチベーションはあまり上がっていない。一方、細胞診断の現場では口腔細胞診の症例が増えるにつれて口腔扁平上皮癌の判定に苦慮する症例が増えてきている。口腔扁平上皮癌は子宮頸癌と診断クライテリアが異なり、口腔は部位や加齢により角化度が異なり、歯肉では歯周炎による炎症の修飾があり、再生異型について症例の経験が必要である。歯科の臨床経過・臨床所見との突合も必須で、ピットフォールに陥ることを防ぐために、口腔の典型症例や問題症例のカンファレンスは必須である。宮城県歯科医師会は、これからより強く口腔がんに立ち向かう姿勢を貫く必要がある。一般歯科医師への教育の充実、細胞診の普及、患者への啓発活動と細胞病理医・細胞検査士との連携をより一層強化していくことが求められている。

教育講演

「上部尿路上皮癌の細胞診断 ―分腎尿における細胞所見の見かた―」

仙台市医療センター仙台オープン病院 病理診断科 三 浦 弘 守

上部尿路上皮癌（Upper Urinary Tract Urothelial Carcinoma; UTUC）の細胞診断では逆行性腎盂造影検査（PR）や尿管鏡検査のカテーテル挿入時に選択的に採取された分腎尿は、自排尿に比べて診断的価値の高い検査材料である。しかし、同時に過剰評価または過少評価をする危険性を伴う検査材料でもある。このことは分腎尿から作製した標本上にはカテーテル挿入により剥離した尿路上皮細胞が、孤在性の他に自排尿ではほとんどみることのない大型～小型細胞集塊が多く出現し、集塊の見かたに慣れていないことに起因する。良性（正常）尿路上皮細胞集塊を悪性と誤判定することの無いように良悪性の判別を行うことが肝要である。

尿細胞診断ガイドラインである『泌尿器細胞診報告様式 2015』や『The Paris System (TPS) 第2版』では、個々の尿路上皮細胞における良悪性の診断基準について確立されているが、どちらも細胞集塊の見かたまでは詳細にふれておらず細胞集塊の診断基準が示されていない。分腎尿は UTUC に対する診断価値の高い検査材料でありながら感度は決して高くはなく、また診断が難しい検体としての意識が強い。UTUC における分腎尿の診断精度の向上には、個々の細胞異型と同時に、細胞集塊における構造異型の診断が重要である。講演では、分腎尿細胞診での細胞異型判定の問題点や細胞集塊における構造異型の捉え方、またピットフォールを含め症例を提示しながら誤診断を回避するための細胞判定方法について解説を行う。

学術集会会場案内

<地下鉄のご利用>

仙台市営地下鉄東西線仙台駅より八木山動物公園行き乗車→2駅目大町西公園駅下車。

仙台市地下鉄東西線「大町西公園」駅より徒歩1分。



<駐車場について>

駐車場はありません。公共の交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

宮城県臨床細胞学会事務局

仙台市青葉区上杉5丁目7-30

宮城県対がん協会細胞診センター内

TEL 022-263-1525

E-Mail : jscmiyagi@miyagi-taigan.or.jp